



挑戦する人 Challenger

原 敏城氏
菱輝技術センター 株式会社
代表取締役

COMPANY PROFILE

菱輝技術センター 株式会社
所在地：愛知県安城市東栄町横根畑 59-97
TEL：0566-98-2501
FAX：0566-98-2504

担当者：代表取締役 原 敏城

事業内容：金属熱処理（真空熱処理・真空口一付・RV 処理）

エミダス会社・工場詳細情報：<http://www.nc-net.or.jp/emidas/gaiyou.php?5124>

※「エミダス工場検索」のキーワード検索「菱輝技術」で検索できます。

本誌付録の「ザ・日本製造業パワーアップ CD-ROM」にて、同社の工場技術動画をご紹介します！



20機（1日35tの処理能力）の真空熱処理炉を持つ最新鋭工場。

菱輝技術センターを率いる原敏城は、とても製造業の社長とは思えない。エリック・クラプトン、福山雅治、山下達郎らのスコアをプロ並みの歌唱力で歌い上げる。詩や歌も書く。スキー、サッカー、サーフィン、テニスなどスポーツも万能だ。しかしそれらの才能も鍛えることがなければ開花はない。

これまで原が影響を受けた人物が2人いる。ひとりとは父、原輝道。愛知工業大学に進学したのは、父に決

められた。文系の大学に進学を希望していた原に、父は、「理系の大学に行かないなら学費は出さない」と宣言した。大学卒業後も父の取引先の商社への入社が決まっていたが、入社一週間前に父から呼び出され、取引先の商社とは喧嘩をしたので、別な会社に入社しろ、と宣告された。中小企業の後継者に与えられた試練ではあるが、こういった父のもとで自然と製造業魂を身につけたのかもしれない。

もうひとり影響を受けた人物は、原が20歳の時、米国留学した際の、ホームステイ先の家長である。彼は、印刷会社を3社経営していた。朝、6時過ぎに会社に出勤し、午後には家に戻る。帰宅後は、庭でビールを飲み、プールで泳ぎ、バーベキューを楽しむ。週末はキャンプ、登山、ビーチ（海水浴）。広いプールのある豪邸に住み、生活をエンジョイするライフスタイルに原はカルチャーショックを受けた。以来、原は自分の人生設計についてビジョンを持つようになった。

修行先の商社から戻った原は、父に熱処理部門の経営を任された。委ねられた工場はひどかった。工場内でキャッチボール、昼飯時間は自由。現場でタバコは吸う。そんな状況で、原は売り上げを伸ばしていった。毎晩、深夜1時、2時の生活がつづく。伝票整理、納品、営業、すべての仕事をこなした。従業員が反抗して、総務の人間が1日で3人辞めたこともあった。そんな経験を経て、原は現在の最新鋭の熱処理工場、菱輝技術センターを統率する。「人生は、エナジー、パッション、モチベーションが大切だ」と言い切る原。その想いは、いま第一ステップが完成した。世界一の熱処理企業に向けて原のビジョンはさらに広がる。

NCネットワーク／内原康雄